FX Daily

ドル円、再び下に往って来い

GLOBAL MARKETS RESEARCH チーフアナリスト 井野 鉄兵 リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 6 月 13 日

前営業日の市況

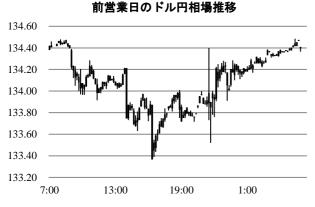
ドル円は高値圏 134.39 で寄り付いた。東京時間には、財務省、金 融庁、日銀による緊急三者会合が実施されると報じられ、円買い圧 力が強まった。三者会合の声明が「最近の為替市場では急速な円安 進行が見られ、憂慮している」と円安進行への警戒感を強めた内容 となると、ドル円は安値 133.37 まで下げ幅を拡大した。だが、その 後はドル買い優勢となり、ドル円は反発。5月の米消費者物価指数 (CPI) でインフレの伸び加速が確認され、米金利が上昇するな か、ドル全面高となり、ドル円は134円台前半まで値を戻した。本 日朝方には年初来高値 134.73 まで上昇している。 (齋藤)

本日のポイント

週末発表の5月米CPIは市場予想に反する強い結果となった。 FRBが引き締め姿勢を一段と強めるとの観測が台頭したことを受け て米金利は上昇、2年ゾーンでも3%を超える。総じてドル高となる なか、とりわけ金融政策格差が意識されやすいドル円相場も直近高 値を窺う展開に。実際、本日早朝、本稿執筆時点までに 134.70 台ま で上昇している。10日は本邦当局による円安進行にかかる声明が発 出され、いわゆる介入警戒感も漂うが、すでに2002年の高値 135.20 が射程圏内と言わざるを得ない。(井野)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ューロ円
134.20~135.50	1.0470~1.0570	141.00~142.20



(出所)グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値 1 FX Daily | 令和 4(2022)年 6 月 13 日





市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	134.39	134.48	133.37	134.40
EUR/USD	1.0619	1.0642	1.0506	1.0509
EUR/JPY	142.44	142.68	140.82	141.32
GBP/USD	1.2486	1.2515	1.2302	1.2315

	終値	(前日比)
日経平均	27,824.29	- 422.24
ユーロストック 50	3,599.20	- 125.25
FTSE100	7,317.52	- 158.69
ダウ工業	31,392.79	- 880.00
ナスダック	11,340.02	- 414.21
上海総合指数	3,284.83	+ 45.88
CRB 商品指数	325.81	- 3.78
WTI 原油先物	120.67	- 0.84
金先物	1,875.50	+ 22.70
VIX 指数	27.75	+ 1.66

※OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。 (米国夏時間は日本時間翌日午前 6 時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
10:30	中	消費者物価指数(前年比、5月)	2.2%	2.1%
10:30	中	生産者物価指数(前年比、5月)	6.4%	6.4%
21:30	米	消費者物価指数(前年比、5月)	8.3%	8.6%
21:30	*	消費者物価指数(コア、前年比、5月)	5.9%	6.0%
23:00	*	ミシガン大消費者信頼感指数(6月速報)	58.1	50.2
3:00	*	財政収支(5月・億ドル)	▲1,365	▲662

時刻	地域	イベント
14:40	д	フランス中銀ビルロワドガロ一総裁講演
17:00	д	オーストリア中銀ホルツマン総裁講演
0:00	그	ドイツ連銀ナーゲル総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

	2年	(前日比)	10 年	(前日比)
日本国債	-0.077 %	-0.003 %	0.253 %	0.002 %
独国債	0.971 %	0.136 %	1.516 %	0.086 %
米国債	3.065 %	0.252 %	3.158 %	0.114 %
英国債	2.046 %	0.191 %	2.447 %	0.124 %

		
	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.025 %	+ 0.004 %
ユーロ円金利先物	100.020 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01643 %	- 0.00008 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.83 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	1.3018 %	+ 0.0483 %
USD-LIBOR6ヵ月	2.31157 %	+ 0.01728 %
EURIBOR6ヵ月	0.08300 %	+ 0.02000 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.52880 %	+ 0.00490 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 6月9日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年12月10日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年12月14日

(出所)為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

本日の主な経済指標等

–				
時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:50	日	大企業製造業景況 DI(前期比、2Q)		▲ 7.6

時刻	地域	イベント
17:00	ュ	オーストリア中銀ホルツマン総裁講演
17:00	ュ	リトアニア中銀シムカス総裁講演
20:00	ュ	デギンドス ECB 副総裁講演
3:00	米	ブレイナード FRB 副議長討論会

照会先: 三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当 資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料 内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があり、また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号 0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。 MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7番1号(郵便番号 100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国プルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とプルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国プルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。

